

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

運転手が荷主企業・現場などで荷物を積み降しする際に荷台から誤って転落して負傷する例が目立っている
今後、高所作業での積み降し時に脚立や足場の点検を十分に行うようにしましょう

◇凍結路面 スピードを落とし、車間距離をとり、急ハンドルを控えましょう◇

◇0℃前後の気温のときが特に、スリップの危険が高まる◇

冬道での追い越し・車線変更は事故に直結！
危険な追い越し 生命の危険！
冬道は…見えない、滑る、曲がれない、止まらない

気を付けないと…
落ちるぞ！ すべるぞ！ ぶつかるぞ！

◇足を滑らせ、荷台からの転落にも注意しましょう◇

- 交差点の手前付近は…スリップしやすい
- 橋の上付近は…スリップしやすい
- 山間部、カーブは…スリップしやすい
- 樹木による日陰は…スリップしやすい
- トンネルの出入り口は…スリップしやすい

凍結路面を前提に

- スピードダウンと慎重な運転を！
- 悪天候時の不要不急な運転の中止！
- 夏場より2倍以上の車間距離と早めのブレーキ！
- 急発進・急加速・急ハンドル・急ブレーキは厳禁！

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょう◆

- 積み降し作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み降し作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み降し作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう

敷き鉄板の積み降し作業時 ユニック作業に注意しましょう
「吊り下」には、絶対、絶対…入らないこと 『逃げ場』の確保
ワイヤー、フック、シャックルの安全点検

踏切事故 列車と衝突

軽乗用車の男性重体

- ◇踏切手前 スリップしやすいので、早めのブレーキ◇
- ◇踏切手前 確実な『一旦停止』と、左右の安全確認◇

2020/12/17(木) 13:59

17日午前9時半ごろ、長野県にある踏切で、普通列車と軽乗用車が衝突しました。この事故で、軽乗用車を運転していた80代の男性が意識不明の重体です。列車には乗客乗員合わせて10人ほどが乗っていましたが、けが人はいないということです。この事故の影響で一部の区間で運転を見合わせています。再開のめどがたっていないことから代行バスが運行されています。

釧路 乗用車が歩道に乗り上げ、書店に衝突 運転の男性、死亡

2020/12/17(木) 11:01

17日午前8時半ごろ、釧路市鳥取大通7丁目で乗用車が歩道に乗り上げ、書店の建物の一部に衝突しているのを、近所の人が見つけた警察に通報しました。運転していた50代とみられる男性は頭などを強く打ったとみられ、その場で死亡が確認されました。書店は営業時間前で、店舗内に人はいませんでした。釧路は晴れて積雪はありませんでした。

早朝5時 乗用車が対向車線にはみ出し

大型トラックと正面衝突 乗用車の男性死亡

- ◇目がかゆいは眠気のサイン 運転時の休憩は2時間ごとに◇
- ◇2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命◇

2020/12/17(木) 12:22

17日朝5時すぎ、長野県の国道で、53歳男性の運転する乗用車が対向車線にはみ出し、大型トラックと正面衝突し、乗用車の男性が死亡しました。大型トラックを運転していた男性にけがはありませんでした。